

～本が広げる子どもの未来～ 柳瀬川図書館の新たな試み

皆さんは日頃、図書館を利用していますか。「読書離れ」という言葉を耳にする一方で、たくさんの本と触れ合える図書館は、知識や情報の宝庫であり、自身の世界を広げてくれる場所です。今月は市内の図書館の紹介と、子どもの読書推進のために柳瀬川図書館が新たに取り組む学校図書館事業推進アドバイザーの配置や調べる学習コンクールについてお伝えします。

問合せ／柳瀬川図書館 ☎048(487)2004

志木市の市立図書館(公民館図書室)

市内には図書館が4か所あり、いずれかの施設で利用者登録をすれば、市内すべての図書館で本などを借りることができます。図書や雑誌、CD、DVDなどは2週間借りることができ、市内すべての図書館や指定のコンビニ、志木駅前自転車駐車場のブックポストで返却することができます。

また、インターネット端末の閲覧やレファレンス・サービス(必要な資料や情報の案内)、予約した図書の駅前受取サービスなどのさまざまなサービスを利用できるほか、各図書館では子どもを対象とした絵本のよみきかせなどのイベントも開催していますので、ぜひご利用ください。

開館時間やサービスについて詳しくは市ホームページをご覧ください。



▲市ホームページ

蔵書数は市内最大！



柳瀬川図書館

ところ／館2-6-14

蔵書数／一般書 約108,000冊

児童書 約 51,000冊

問合せ／☎ 048(487)2004

志木小学校との複合施設



いろは遊学図書館

ところ／本町1-10-1

蔵書数／一般書 約57,000冊

児童書 約36,000冊

問合せ／☎ 048(471)1478

せせらぎの小径に近い単独施設



宗岡公民館図書室

ところ／中宗岡4-16-11

蔵書数／一般書 約15,000冊

児童書 約11,000冊

問合せ／☎ 048(472)9321

総合福祉センター3階



宗岡第二公民館図書室

ところ／上宗岡1-5-1

蔵書数／一般書 約15,000冊

児童書 約14,000冊

問合せ／☎ 048(475)0013

図書館のおすすめポイント

①小中学生によるPOP展示

柳瀬川図書館やいろは遊学図書館では、市内小中学生によるおすすめ本の紹介POPを期間限定で展示しています。



②市民ボランティアによる多彩なイベント

年間を通して、さまざまな市民ボランティアによる子どもや一般成人向けのイベント・講座などを開催しています。



学校図書館事業推進アドバイザー

学校の教育活動における図書活用の促進と子どもの学力向上を目的として、市内の小中学校を巡回訪問し、学校図書館の機能向上に向けた助言・指導を行うため、令和5年度から柳瀬川図書館に配置されています。宗岡第三小学校の元校長で、現在は学校図書館事業推進アドバイザーとして活躍する隅田さんに、日頃の活動内容や子どもの読書推進に対する思いを伺いました。



学校図書館事業
推進アドバイザー

すみだ ゆかり
隅田 由香利さん

すべての子どもが読書に親しむ機会を

小学校教諭の時から読書活動の重要性を感じており「読書好きな子どもたちを増やすために何ができるだろうか」という思いがあったため、アドバイザー募集の話を聞いた時はまさに思い描いていたものだと言いました。

各校に1人配置されている学校図書員(学校図書館の運営に携わる職員)との面談や研修会を通して、学校図書館運営の成果報告や課題に対する助言・指導を行ったことで読書活動を充実させ「本が好き!」と言える子どもたちを増やす活動をしています。



自分にとって大切な本をたくさん見つけてほしい

以前、訪問した学校図書館の入り口に「本は小さな宇宙の入り口」というポスターがありました。本は自分が訪れたことのない場所や景色、出会ったことのない人物や生き物、そして、映像ではなく文字だからこそ想像できる無限の世界が広がっていると思います。

読書は心の栄養かつ知識の貯金。自分にとって好きだと言える本を見つけ、ページをめくるワクワク感やドキドキを味わい、夢中になれる時間を大切にしたいと感じています。

志木市初開催！ 図書館を使った調べる学習コンクール



調べる学習コンクールとは？

図書館の本や資料を使って、身近な疑問や不思議に思うことなどを自由なテーマで調べ、その結果わかったことなどをまとめたものを作品として応募するものです。子どもたちの知的好奇心や探求心を高めるとともに、豊かな表現力や学力を向上させることを目的として、学校図書館事業推進アドバイザーが中心となって開催しました。



▲受賞作品



▲受賞者の皆さん

総勢392人が応募

このコンクールでは、小学校低・中・高学年の3部門と中学生の1部門を募集し、小学生384点、中学生8点の応募がありました。その中から最優秀賞(各部門1点)、優秀賞、優良賞、参加賞を決定し、受賞作品の中から全国コンクールに推薦する6作品を選びました。

次年度も図書館を使った調べる学習コンクールや学校図書館事業推進アドバイザーによるコンクールに備えたチャレンジ講座も開催予定ですので、ぜひご参加ください。